

平成21年10月18日 (日) 第59回ヴァンデルンク (Wanderung)

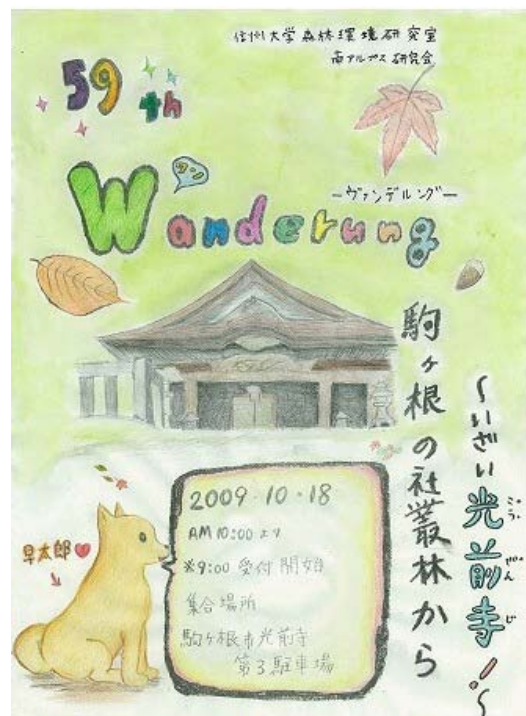
Wanderungは森林や集落を散策し、開催地の下見、聞き取りを重ね、学生が調査し、感じた事を参加者と共有し、色々な視点から森を見ようという活動です。森林を歩くことで季節による移り変わりや歴史などを感じ、地域の方々と森林との付き合いや自らの自然に対する考えを見つける場となっています。

今回のテーマは「駒ヶ根の社叢林(しゃそうりん)から ~いざ行こうぜんじ(光前寺)!~」です。社叢林は社寺林や鎮守の森とも呼ばれ、神社や寺を囲むように存在する森林のことを言います。古い時代から守られてきた社叢林は、その地域の原植生を知るための手掛かりとして、調査対象となることも多くなっています。

今回の Wanderungは、そんな社叢林を歩いて歴史に触れてみよう、早太郎伝説でも有名な駒ヶ根市・光前寺で行うことになりました。午前中は、光前寺から家族旅行村まで散策しながら自らが感じたことを自由に語り合います。午後の予定は、計画段階であり詳細は未定ですが、皆様に楽しんでいただけるコースを計画しています。

毎回多くの方々に参加・ご協力をいただき、好評を得ています。今回も森林散策を通じて、Wanderung 参加者と私達信大生との交流を深めていこうと思っています。

今回も多数の御参加お待ちしております。



集合場所 : 駒ヶ根市 光前寺第3駐車場
日時 : 平成21年10月18日(日) 10時から (9時受付開始)
持ち物 : 防寒具、雨具、弁当、筆記用具、その他
足回りは各自しっかりしてきてください。
問い合わせ : TEL:0265-77-1513 (研究室直通)
E-mail : shinrinkankyout@gmail.com

- * 少雨決行です。不安な場合は当日連絡先へ。
- * 参加人数制限はありませんので、予約などは不要です。
- * 参加費無料

主催 : 信州大学農学部 森林環境学研究室
共催 : 南アルプス研究会
後援 : 信州大学農学部 食と緑の科学資料館